

# 「中学生の子供を持つ保護者の皆様へ」

宮城県教育委員会

「はやね はやおき あさごはん」など、毎日同じ起床時刻、就寝時刻を習慣化させ、規則正しい食生活を心掛けましょう。

## I 基本的な生活態度、習慣について

- 1 主体的、積極的に行動できる子供に育てましょう。
- 2 心を開き、互いに認め合う姿勢を持たせましょう。
- 3 家族や友人と進んでコミュニケーションを図る子供に育てましょう。
- 4 目標を持ち、計画的に学習や生活をする習慣を付けさせましょう。

## II お子様とのふれあいについて

- 1 思春期の子供の声に耳を傾け、愛情を込めて声を掛けるなど、子供とのコミュニケーションを大切にしましょう。
- 2 家族一緒の食事を大切にするとともに、子供に家庭の役割を分担させて、その頑張りを認め、家族の一員としての自覚を持たせましょう。
- 3 子供とともに積極的に地域行事に参加し、地域の一員としての自覚を持たせましょう。
- 4 子供とともに美しい自然や芸術に触れたり、ともに感動する時間や場を設けたりする機会を持ちましょう。
- 5 子供が日常生活の中で、自分で考え、判断し、行動する場面をつくり、自立心を養いましょう。
- 6 子供が真剣に取り組めるものを見付けさせ、努力していることを認め、励まし、自信を持たせましょう。
- 7 子供は、家庭と地域社会で育てていくという意識を持ちましょう。

## III 友達との関係について

- 1 いじめは重大な人権侵害であり、いかなる理由があっても許されるものではないということをしっかりと教えましょう。
- 2 日頃から、命を大切にするとともに、人を思いやる心を培い、自他を傷付けることのないよう諭しましょう。
- 3 仲間外れにすることなく、協調性を持って生活する態度を養いましょう。
- 4 心から信頼できる友達を持ち、互いに励まし合い、高め合う友人関係を築けるよう見守り、問題があればきりと正しましょう。